

伊那から減らそうCO2!! (伊那市二酸化炭素排出抑制計画ver.2.0) ~低炭素社会の実現に向けて~

平成28年12月 伊那市 市民生活部 生活環境課
令和3年3月改定

計画の趣旨

本市は、地域の持つ多様な資源(山林、水)に恵まれており、それらの活用による「伊那市」らしい再生可能エネルギーの導入を着実に推進していく必要があります。また、伊那市50年の森林ビジョンで掲げた目標「市域の持続可能な経済発展を担う林業・木材産業活動の推進」の達成に向け、地球温暖化対策の観点からも大変有効である木質バイオマスの利用をさらに推進するために本計画を策定しました。

抑制対象

伊那市内の一般家庭におけるCO2総排出量 138,397t-CO2
 ・一世帯CO2排出量: 5.09t-CO2/年間 (出典: H26温室効果ガスインベントリオフィス)
 ・世帯数: 27,190世帯(平成28年4月)

計画内容

計画期間 : 平成28年度～令和7年度 (基準年:平成28年)
 行動範囲 : 市民、農業関係、公共的団体(福祉施設)、行政
 (商工業(発電事業者等)は除く)

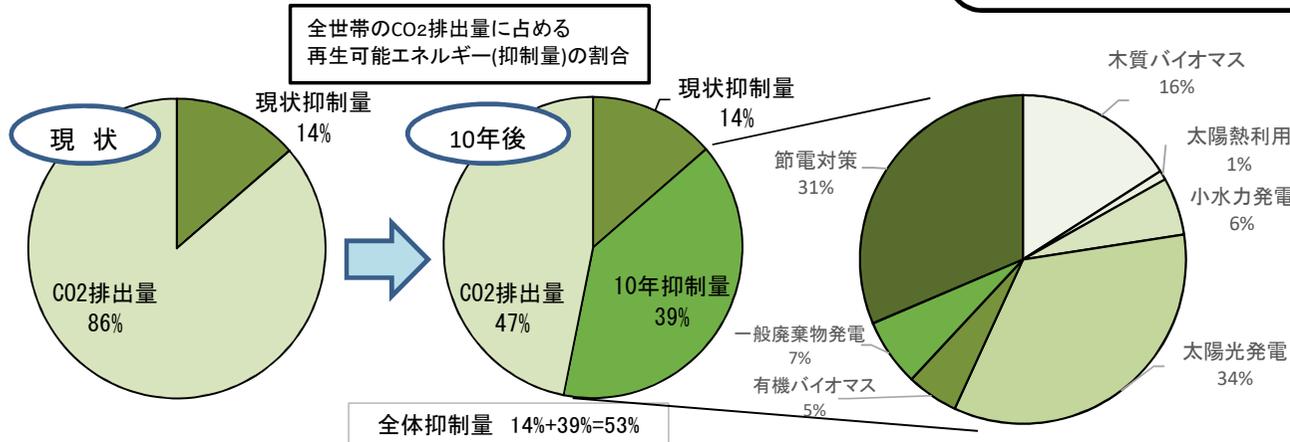
現状

- 1 伊那市内における再生可能エネルギー利用によるCO2抑制量 18,936t-CO2 ⇒ 一般家庭総排出量の約14%を占める
 (伊那市生活環境課 推計)
- 2 上記1のうち、木質バイオマスによるCO2抑制量 1,240t-CO2

参考:再生可能エネルギーによるCO2抑制量 約3,720世帯分

目標値

- 1 一般家庭のCO2総排出量に対する再生可能エネルギーによる抑制割合 53%へ (18,936t-CO2 ⇒ 73,618t-CO2)
- 2 木質バイオマスによるCO2抑制量(ストーブ、ボイラー、発電設備) 基準年度比 8倍増 (1,240t-CO2 ⇒ 9,960t-CO2)
- 3 森林整備によるCO2吸収
- 4 市有施設(市庁舎、体育館等)の照明器具の省電力化(LED化)
- 5 市民の節電・エコ意識向上



支援

伊那市による支援

- (1)市民への支援
ペレットストーブ、薪ストーブ、太陽熱利用システムの購入助成
- (2)農業への支援
ペレットボイラー導入助成
ペレットの購入助成
- (3)公共的団体への支援